



白山市立美川小学校

校長室だより

2025

一人一人が輝く
★チーム美川

令和7年12月24日

白山市立美川小学校



白山市美川和波町7229

TEL 278-2063

ご支援に感謝、未来へつなぐ学び

校長 中野 和人

師走を迎え、今年も残りわずかとなりました。校庭の木々も冬の装いとなり、子どもたちの元気な声が寒さを吹き飛ばしています。教室からは、課題解決に向けて真剣に話し合う声や、調べ学習に集中して取り組む姿が見られ、子どもたちの学びの深まりを感じる毎日です。この一年を振り返ると、子どもたちの成長を感じる場面が数えきれないほどありました。

今年度は教育課程全体を通し「伝え合い深める子の育成」を柱とし取り組んでいます。学習面では、授業の中で「自分の考えを話したり、文章に書き表したりして友達と意見を交わす」自然な姿がたくさん見ることができました。国語や算数では、答えを求めるだけでなく、根拠をもとに考え方を説明し合う場面が印象的です。生活科や総合的な学習では、各学年のテーマのもと、調べたことをまとめ、発表する活動を通して、他者を認め協働的に学ぶ意識が育っています。特に、高学年のタブレットを活用した調べ学習や意見共有は、子どもたちの学びを広げ、ICTを使いこなす力も着実に身につけています。

学校全体の取り組みとして、今年は道徳教育に力を注ぎました。10月31日には中部地区各県から先生方を招き、研究の成果の一端を参観していただきました。また、たてわり班活動を中心に異学年交流も積極的に行いました。たてわり遊びでは、6年生が下級生にルールを説明し遊びを教える姿から、頼もしさとリーダーシップの成長を物語っています。さらに、みかわこども園との「田植え・稲刈り体験」「つながりカフェMIKAWAへの招待」などの交流も行いました。5、6年生の優しさと責任感を感じる瞬間でした。

行事や特別活動も子どもたちの成長を後押ししました。運動会では、仲間と力を合わせて最後までやり抜く姿が輝いていました。音楽会やジオ学習交流会では、自分たちで考えた表現を工夫し、堂々と発表する姿に大きな成長を感じました。こうした経験は、子どもたちに自信と達成感を与え、次の学びへの意欲につながっています。

こうした成長は、日々の積み重ねと、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援のおかげです。行事や学習活動へのご協力、見守り活動など、学校を支えてくださる皆様に心から感謝申し上げます。学校は、家庭や地域とともに子どもを育てる場です。皆様のお力添えがあってこそ、子どもたちは安心して挑戦し、学びを深めることができます。

来年も「かしこく・やさしく・たくましい子」を目指し、力を合わせて歩んでいきたいと思えます。寒さが厳しくなる季節、どうぞお体にお気をつけて、よい年をお迎えください。

